

報道関係者各位
プレスリリース

サーバーワークス、AWS 運用自動化サービス「Cloud Automator」で

柔軟なジョブ実行を実現するスケジュールトリガーをリリース

アマゾン ウェブ サービス (AWS) の AWS パートナーネットワーク (APN) ※プレミアムコンサルティングパートナーである株式会社サーバーワークス (本社：東京都新宿区、代表取締役社長：大石 良、以下：サーバーワークス) は、AWS 運用自動化サービス「Cloud Automator」で柔軟なジョブ実行を実現するスケジュールトリガーをリリースしたことをお知らせいたします。



Cloud Automator スケジュールトリガー

新型コロナウイルスの感染拡大の状況を背景に、店舗の営業状況や事業所の稼働状況などにあわせて AWS のリソースをより柔軟に管理したいというニーズが高まりつつあります。しかし、「Cloud Automator」で従来から提供しているタイマートリガーは毎週や毎月といった繰り返しの予定に特化しているため、ニーズを満たすことが難しいケースがありました。

このような背景をふまえ、Cloud Automator ではジョブの実行日時を自由に設定できるスケジュールトリガーを新たに提供開始します。

スケジュールトリガーでは、ジョブ毎に任意の実行日時を複数件設定することができるため、次のような AWS 運用の自動化を容易に実現することができます。

- 店舗の臨時休業予定にあわせて EC2 インスタンスを停止する
- 従業員の在宅勤務予定にあわせて WorkSpaces のリソースを操作する

機能の詳細については下記リンクよりご覧ください。

■ Cloud Automator について

Cloud Automator は、当社が様々な AWS の導入支援・運用プロジェクトで培ってきたノウハウをまとめ、AWS 利用における「ジョブ自動化」と「構成レビュー自動化」の大きく2つの機能ラインナップで提供している誰でも利用可能な WEB サービスです。タイマーによる起動/停止といった基本的な運用によるコスト削減だけでなく、バックアップやセキュリティ対策、システム連携も可能。AWS 運用自動化の最適解となるサービスです。

<https://cloudautomator.com/>

■ 株式会社サーバーワークスについて

サーバーワークスは、「クラウドで、世界を、もっと、はたらきやすく」をビジョンに掲げ、2008年よりクラウドの導入から最適化までを支援している AWS 専門のクラウドインテグレーターです。

2020年4月末日現在、790社、8,100プロジェクトを超える AWS 導入実績を誇っており、2014年11月より APN 最上位の「APN プレミアコンサルティングパートナー」に継続して認定されています。

移行や運用、エンドユーザーコンピューティング、コンタクトセンターなど多岐にわたって認定を取得し、AWS 事業を継続的に拡大させております。

取得認定、実績についての詳細はこちらをご覧ください：

<https://aws.amazon.com/partners/find/partnerdetails/?id=001E000000NaBHzIAN>

※APN は、AWS のエコシステムを支えるシステムインテグレーター(SI)、戦略的コンサルティングファーム、ソリューションプロバイダ、マネージドサービスプロバイダ、独立系ソフトウェアベンダー(ISV)、SaaS ベンダー、PaaS ベンダー、開発者用ツールベンダー、管理/セキュリティベンダーなどによって構成されております。

*本リリースに記載された会社名、サービス名等は該当する各社の登録商標です。

*Amazon、アマゾン ウェブ サービス、Amazon Web Services、および AWS は、米国および/またはその他の諸国における、[Amazon.com](https://www.amazon.com), Inc.またはその関連会社の商標です。

*本リリースの情報は発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社サーバーワークス

営業部 マーケティング・コミュニケーション課

担当：北上、鈴木

TEL：03-5579-8029

E-mail：marketing@serverworks.co.jp